

# 大宮中学校運営協議会だより

◆令和2年度活動内容◆

\*番外編\*

5/29(金)「ZOOMにトライしてみました!」 学校の様子や近況報告など

- ①6/19(金)
  - ◆オンライン会議・授業 (Zoom) ◆新委員の紹介
  - ◆今年度の年間計画
- ②7/28(火)
  - ◆杉並区内でのコロナ感染について ◆オンラインクラスルーム (Microsoft Teams)
  - ◆2学期からのガイドライン ◆コロナ感染者が出た場合の対応
  - ◆オンライン配信について ◆部活動の際の再登校について
- ③9/29(火)
  - ◆CS会長会議の報告 ◆教職員任用に関する意見提出
  - ◆トイレ改修工事・体育館のエアコン設置・校庭の土おこし→終了 ◆小中合同CSについて
- ④11/6(金)
  - ◆管理職任用に関する書類 ◆令和3年度年間予定 ◆コロナ禍での生徒への指導について
  - ◆広報紙
- ⑤12/15(火)
  - ◆すぎなみ教育シンポジウム
  - ◆コロナ感染及び対策状況 ◆広報紙
- ⑥1/27(水)
  - 緊急事態宣言が発令されたため、ZOOMにて開催。
  - ◆杉並区教育調査
  - ◆令和3年度年間予定
- ⑦2/24(水)
  - ◆令和2年度学校運営協議会委員からの意見とりまとめ
  - ◆広報誌内容確認
- ⑧3/23(火) 予定



## 大宮中学校 学校支援本部

◆活動報告◆

- ①なでしこ学習室
 

毎週火曜日・木曜日と定期テスト2週間前～テスト前日まで、放課後17時まで行った。テスト前は、毎日15～20名の生徒が参加し、課題をする生徒やわからないところを先生に質問する生徒などの姿があった。
- ②土曜日学校
 

月1回『おっちゃんWorld』(えいご広場)を開催。月2回プログラミング教室を開催。
- ③手話教室
 

1年生の授業で指導を行った。(9月12日(木))
- ④英語検定・漢字検定
 

1年間通して(2回ずつ行った。)
- ⑤アフタヌーンコンサート
 

→コロナウィルス感染拡大防止のため中止。
- ⑥その他
 

PV動画撮影立ち合い



## 100年に一度の災禍の中での挑戦する精神

大宮中学校校長 関田 誠

今年度は4～5月の二か月間の休校という辛いスタートでした。6月の分散登校から7、8月一週目までの授業と、急ピッチで正常な教育活動に移行していきました。と言いたいところですが、前向き給食、全校集会はできない、運動会は秋以降、部活動には制限がかかり、3年生は最後の大会が縮小等、本校の教育活動はコロナ禍に翻弄されました。自然災害も恐ろしいが、伝染病災害は先の見通せない、不安に満ちた世界に陥ることここに愕然とさせられました。

その中で、本校では「できない理由を考える前に、やれる方法がないか、知恵を出し合って、生徒のために教育活動に挑戦する」という旗印の下で進めてきました。地域の行事もほとんど中止になる中で、秋の地域音楽交流会の代替案として、学校紹介プロモーション動画(PV)の作成に、学校運営協議会のメンバーの青少年委員(中尾、山本、岡野さん)と連携して取り組みました。多くの生徒が参加してくれて、動画に詳しい地域の方の協力もいただき完成させることができました。更に副産物として、生徒会本部企画で『大宮中ゆるきゃら』を募集して、『なでたろう』が誕生しました。生徒に明るく元気が出る取り組みの一つとして、2020年のコロナ禍に奇しくも(?)誕生した、優しさの象徴のような『なでたろう』が、愛されキャラに育って欲しいと思っています。私は、日頃から生徒には『挑戦と優しさ』を訴えています。来年度からも、学校運営協議会、PTA、地域の皆様と連携して挑戦する大宮中を創ります。応援よろしくお願いたします。

## 新しいことにチャレンジしよう

大宮中学校学校運営協議会長 佐藤 友久

1年前を思い起こすと、世の中は様変わりしました。昨年度まで普通に行っていた活動ができません。しかし、新たな活動やチャレンジもあったと思います。一部ではすでに行われ始めてたテレワークやオンラインでの教育が急激に進みました。学校運営協議会(学運協)も戸惑いながら、オンラインでの会議を開催しました。使用する中でオンラインの利点も欠点も見えてきます。学校行事などが満足にできない中、区の地域教育連絡協議会の子ども地域活動促進事業として本校のPR動画を作成しました。校長が実行委員長になり、学運協とも連携して、本学の生徒達を中心に新しいことにチャレンジしました。動画を作成した生徒の活動などをみると、我々の世代と違って映像ソフトなどの活用能力の高いこともわかります。

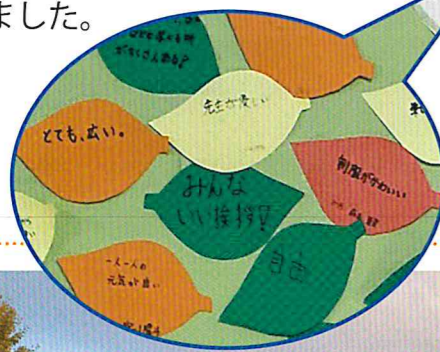
杉並区の教育はできないことを嘆くのではなく、できること新しいことにチャレンジする方向で動いていると思います。昨年度より始めた地区の小学校などとの地域連携についても、今後新たな連携にチャレンジする機会にできればと考えています。2021年度は中学校教育の転換点です。本年度より新学習指導要領が全面実施されるからです。このような中で、新しいことにチャレンジする先生方、生徒達を応援していきたいと思っています。



# 大宮中学校プロモーションビデオ制作活動

動画の内容を考えるときに「すぎなみ協働プラザ」の朝枝さんから、大宮中の魅力って何か考えてみてはどうか?と提案をいただきました。カラフルな色の葉っぱを色画用紙で作成し、生徒や先生、PTAの方に配布して書いて貼ってもらいました。

そして【大宮中が大好樹】という木が完成しました。



3年生の女子は仲よし5人で、音楽に合わせて、カッコいいダンスシーンもあるMV(ミュージックビデオ)風に仕上げ、校内や委員会を紹介する動画を作成してくれました。細かく数秒ごとに撮影の場所や動きなどを書いたシナリオがあり、その緻密さと計画性には驚かされました。「素晴らしい!」の一言につきます。

9~12月に撮影した動画を編集する作業に入る前に、すぎなみ協働プラザの中野さんに編集のノウハウを教えてくださいました。撮影した動画の管理はI&Iの高橋さんからご指導いただいて整理できたので、すぐに作業に入ることができました。生徒たちは、iPhoneやパソコンでサクサクと動画編集を進めていました。



動画編集中



## 活動の様子

- 8月末…………… PV制作委員の募集を配布
- 第1回(9月)…………… 撮りたい内容について意見交換  
大宮中の魅力を調査
- 第2回(10月)…………… 動画作成グループ分け  
大宮中の魅力の集計&発表  
《大好樹(ダイスキ)の作成&展示》
- 第3回(11月)…………… 撮影動画の取扱いのルール決め  
撮影スケジュールの確認
- 第4回(12月)…………… 撮影動画の鑑賞  
編集作業に向けての話し合い  
プロから学び、編集開始
- 第5回(1月)…………… 出来上がり動画を検証
- 2月13日(土)…………… 新入生保護者説明会にて上映
- 3月15日(月)…………… 学習発表会にて上映予定
- 3月22日(月)…………… 保護者会にて上映予定

## 大宮中学校ゆるキャラ決定!

この活動をきっかけに、生徒会が募集を呼び掛けてくれました。大宮中学校の校章でもある【なでしこ】をテーマにたくさんのキャラクターの応募があり、その中から《なでたろう》に決定しました。

なでたろうは、種類は守り神、年齢・性別は不明、大宮中学校の創立年の干支が亥年だと知り、イノシシに化けてみたところ、元の姿に戻れなくなってしまったらしい…という誕生エピソードもかわいいゆるキャラです。



なでたろう

たくさんの動画ができました!

